



この広報誌は、皆様にご協力いただいた赤い羽根共同募金を財源として作成しています。

あぐいの

福祉

No.141
2023.5.1

3月4日保健センター前駐車場で、災害ボランティアセンター設置訓練を行い、防災ボランティアあぐい会員、災害ボランティアコーディネーター養成講座修了者15名が参加。テントの設営、ボランティアの受付、ニーズ受付などの模擬体験を行いました。災害ボランティアセンターの設置場所が保健センターの前では水害の被害を受ける可能性がある、支援に来たボランティアが被災現場に行く手段の確保が必要、防災ボランティアあぐいの会員も高齢化しているなど参加者から活発な意見がでました。



NTTファイナンスを語る詐欺に注意!

自動音声ガイダンスなど、NTTファイナンスを名乗る者から、料金の未払がある。支払わないと裁判所に申し立てると言って不安を煽り、コンビニでカード番号だけで利用できるプリペイド型電子マネーを購入させ、カード番号を教えるように言われ金銭を騙し取る詐欺が多発しています。社会福祉協議会利用者の家族で被害にあい30万円騙し取られた方もいます。

このような電話は「詐欺」です。電話がかかっても詐欺を疑い、家族や知人、警察に必ず相談してください!

主な内容

- 会員募集にご協力をお願いします
- 令和5年度事業計画及び予算の概要
- 社会福祉協議会活動状況
- 地域いきいき福祉活動
- あぐいグイグイネット
- スポットあぐい
- 善意をありがとう
- ヘルパー募集
- 職員紹介
- 雑記

目の不自由な方があぐいの福祉を利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」の皆さんがCDに音訳録音しています。録音したCDは、利用希望者へ無料で送付します。

■ 問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター 電話 48-1111 内線1523・1524 ■

会員募集 にご協力をお願いします

阿久比町社会福祉協議会は、住民の皆さんが主体となる“福祉のまちづくり”に取り組んでいます。会費は、住民の皆さんによる福祉活動の担い手となるボランティアの育成や支援などの貴重な財源となります。

社会福祉協議会会員の入会にご理解、ご協力をお願いします。会費の使い道は、令和5年度事業計画や予算もご覧ください。

令和4年度会費実績

4,471,850円

ご協力
ありがとうございました

会員の種類

- *一般会員……年額 500円
- *賛助会員……年額 2,000円
- *特別会員…1口年額 5,000円

会費の使い道

“福祉のまちづくり”を推進するため、次のような事業を行っています

おかわりない
ですか？



宮津地区サロン

地域いきいき福祉活動の推進

社会福祉協議会では、地域いきいき福祉活動（サロン活動や見守り訪問、独自活動）を推進しています。（960,000円）

この付近は土砂崩れ
大丈夫ですか？



災害ボランティアコーディネーター養成講座

ボランティア活動の推進

ボランティアセンターでは、町内のお困りごとに対する福祉活動の担い手作りとして各種のボランティア講座を実施しています。（205,000円）

妊婦さんは
大変！



阿久比中学校福祉実践教室

福祉実践教室の開催

町内のすべての小中学校で、車いす、手話、認知症、発達障がい者などへの理解を図る目的で福祉実践教室を行っています。（304,000円）

車いすの貸出事業

介護保険を利用されていない方で、外出等に車いすの必要な方に、10日を限度に無料で貸出しています。（136,000円）

子ども用も
あります



福祉相談活動の推進

心配ごと相談、コミュニティソーシャルワーカーによる相談など、どこに相談していいかわからない身近な相談を受け、一緒に問題解決のお手伝いをします。（40,000円）

お米や食料配布も
行っています



令和5年度事業計画、予算概要

事業計画

【基本理念】

すべての人が地域で共に生き、支え合う『つながる』まちあぐい

【事業概要】

1. 法人運営事業

- ◎理事会・評議員会・監査の開催
- ◎評議員選任・解任委員会の開催
- ◎広報「あぐいの福祉」の発行（赤い羽根）

2. 地域福祉推進事業

- ◎社会福祉協議会会員募集
- ◎地域いきいき福祉活動助成
- ◎車いすの貸出し
- ◎福祉相談
- ◎地域福祉計画推進事業（町受託）
- ◎地域福祉相談支援事業（町受託）
- ※コミュニティソーシャルワーカー設置

3. ボランティアセンター活動事業

- ◎ボランティア情報の発行（赤い羽根）
- ◎ボランティア相談
- ◎ボランティア保険の加入啓発
- ◎ボランティア団体活動助成
- ◎災害救援・福祉救援活動の推進
- ◎災害ボランティアセンター設置・運営訓練
- ◎小中学校での福祉実践教室
- ◎ボランティア入門講座の開催（町受託）
- ◎ボランティア交流会の開催（町受託）
- ◎声の広報の発行（町受託）
- ◎手話奉仕員養成講座の開催（町受託）

4. 赤い羽根共同募金配分金事業

- ◎共同募金運動の実施
- ◎みんなの敬老会への助成
- ◎障がい者大運動会への助成
- ◎福祉協力校の助成
- ◎一人親家庭レクリエーション大会の開催
- ◎福祉車両による送迎サービス活動
- ◎ホームページによる情報発信
- ◎生活困窮者への食糧支援

- ◎社会福祉大会の開催
- ◎福祉7団体への助成

5. 資金貸付事業（県社協受託）

- ◎生活福祉資金の貸付相談活動
- ◎くらし資金の貸付相談活動

6. ホームヘルプサービス事業

- ◎ホームヘルパーの訪問による居宅介護活動（訪問介護、総合事業）

7. 居宅介護支援事業

- ◎ケアマネジャーによるケアプラン作成相談事業

8. 心配ごと相談事業

- ◎心配ごと相談所を開所・相談活動（月2回）

9. 福祉基金運営事業

- ◎福祉基金への寄付の受付や基金の運用管理

10. 日常生活自立支援事業（県社協受託）

- ◎判断能力が不十分な方の福祉サービスの利用料等の支払いを生活支援員と協力して行う活動

11. 生活支援体制整備事業（町受託）

- ◎生活支援コーディネーターを配置し、高齢者を対象とした地域包括ケアシステムの構築を目的に社会参加の促進、生活支援サービスの開発、ネットワーク作りを推進する活動

12. 福祉7団体の事務局をしています

団体名
★いきいきクラブ連合会
★子ども会連絡協議会
★身体障がい者福祉会
★手をつなぐ育成会
★遺族会
★母子寡婦福祉会
★精神障がい者家族会



予算概要 77,504,000円

項目	金額(円)	割合(%)
会費収入	4,471,000	5.8
寄付金収入	300,000	0.4
補助金収入	28,323,000	36.5
共同募金配分金収入	4,680,000	6.0
受託金収入	15,191,000	19.6
貸付事業収入	490,000	0.6
事業・負担金・その他収入	102,000	0.1
介護保険事業収入	7,847,000	10.1
福祉基金等利息収入	567,000	0.8
サービス区分間繰入金収入	8,296,000	10.7
繰越金収入	7,237,000	9.4
合計	77,504,000	

項目	金額(円)	割合(%)
法人運営、退職積立金事業	28,486,000	36.8
地域福祉推進事業	1,717,000	2.2
ボランティアセンター活動事業	1,342,000	1.7
共同募金配分金事業	5,901,000	7.6
資金貸付事業	6,850,000	8.8
居宅介護事業	8,922,000	11.5
居宅介護支援事業	4,720,000	6.1
心配ごと相談事業	75,000	0.1
基金運営事業	1,803,000	2.3
日常生活自立支援事業	941,000	1.2
生活支援体制整備、地域福祉相談支援事業	16,747,000	21.6
合計	77,504,000	

社会福祉協議会の活動状況

不登校・ひきこもり家族教室を開催しました (第2次阿久比町地域福祉計画推進事業)

12月1日、8日、15日の3日間、オアシスセンターであいち福祉振興協会臨床心理士の有馬正道氏を講師に、参加者のべ19人が不登校・ひきこもり当事者への家族の対応方法や家族の仲間づくりを学びました。参加者から多くの情報を知る事ができよかった、相談できる所があると安心と言った声がありました。



社会福祉協議会理事・評議員、 犬山市に研修に行ってきました

12月21日、社会福祉協議会の理事・評議員、役場職員の30人が、犬山市で生活支援体制整備事業と2層協議体の取組みについて研修を受けました。犬山市は5つの圏域ごとに協議体を設置し、地域の特性を活かし、持ち寄った情報から課題を共有、焦らずできる事から始めるをモットーに協議体活動を進めていると助言頂きました。



手話奉仕員養成講座入門編終了！ 次はめざせ基礎講座！！

1月24日、9月から20回、オアシスセンターで開催した手話奉仕員養成講座入門編が、コロナウイルスの感染拡大で最後までできるか危ぶまれる時期もありましたが、講師の島田さんや受講者の皆さんの熱意で乗り切り、11人が修了証を手に入れました。

令和5年度の基礎編にも参加して、手話を極める事を期待します。



「ボラボ～」を始めませんか？ ボランティア入門講座を開催しました

2月5日エスプレانس丸山で、特定非営利活動法人ボラみみ情報局理事の中村弘佳氏を講師に、「ボラボ～！を考えよう」をテーマに、ボランティアを始めたい人、きっかけをつかみたい人、5人を対象に入門講座を開催。大切なのは、やりたい気持ち、無理なく楽しく続ける、独りよがりにならず柔軟に活動する、自身が「ボラボ～」と楽しむ事とアドバイスされました。



あぐいセカンドライフ応援講座を開催しました (第2次阿久比町地域福祉計画推進事業)

2月22日、3月2日、9日の3日間、オアシスセンターやふれあいの森を会場に、人生100年時代を迎える中、地域で「第2の人生＝セカンドライフ」の楽しみ方を応援する事を目的に開催しました。

のべ45人の方が、スマートホンの体験、あぐいの里山散策、町内でセカンドライフを楽しみながら地域で活動している、オヤジ塾OB会、子ども食堂ぽかぽかの皆さんからセカンドライフを楽しむポイントを聞くなどの体験をしました。



スマホ体験



里山散策



セカンドライフを楽しもう

各地域の『地域いきいき福祉活動』をご紹介します！

阿久比町社会福祉協議会では、行政区ごとの地域の支え合い活動「地域いきいき福祉活動」を推進しています。今回、白沢台地区の「白沢台子育てサロン」、草木地区の「草木サロンひだまりオープン」、阿久比団地地区の「阿久比団地小地域福祉みなみ風」の活動を紹介します。

白沢台地区 子育てサロンを始めました！

3月22日、白沢台集会所で、白沢台サロン実行委員会の主催で、通常開催しているおおむね70歳以上の方を対象としたサロンと同時に、子育て世代の親子を対象とした白沢台子育てサロンを開催し、4組の親子が参加しました。今後も子育てサロンを開催し、全世帯のつながりを深めて地域福祉活動を進めていきます。



草木地区 草木サロンひだまりオープン！

4月10日、草木のハピネスで60歳以上の方を対象に草木サロンひだまりがオープンしました。昨年秋から会議・視察を重ね、今日は約30人のボランティアが参加。大字協力のもと82人が参加し盛大に行われ中には開始前から待っている方もいました。毎月第2月曜日次回は5月8日に開かれます。代表の森英夫さんは、サロンが高齢者の情報交換や話の輪が広がる居場所となるよう「ゆっくり楽しく」をモットーに、今日のひだまりの天気のような温かい場所にしたいと抱負を語られました。



阿久比団地地区 買物支援の検討をしています！



移動販売の様子

昨年8月から、阿久比団地小地域福祉みなみ風の主催で、阿久比団地内の買物支援を検討する「買物支援打合せ会」で話し合いを重ね、3つにまとまりました。①アグピー号やタクシー券を利用したのタクシー乗り合わせでの買物のお手伝い、②宅配の利用（手続・注文のお手伝い）、③移動販売の利用です。社会福祉協議会の生活支援コーディネーターは引き続き話し合いに参加して支援を続けていきます。



買物支援打合せの様子



赤い羽根
共同募金

こころのお悩み無料相談室を利用しませんか

この事業は、皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の一部で実施します

こころの中でいろいろ悩んでいるが、どこに相談していいかわからない方、臨床心理士に相談しませんか？秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。

●相談日／	5月	23日(火)	8月	22日(火)	11月	28日(火)	1月	23日(火)
	6月	27日(火)	9月	26日(火)	12月	26日(火)	2月	27日(火)
	7月	25日(火)	10月	31日(火)			3月	26日(火)

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため急遽中止になる場合があります。

- 場 所／中央公民館3階308 (10月のみ中央公民館2階201)
- 時 間／午後2時～4時
- 対 象／阿久比町在住の方
- 定 員／1日2組 (相談時間は1組45分間) (1組目は午後2時～、2組目は午後3時～)
- 費 用／無 料
- 申 込／阿久比町社会福祉協議会へ電話で予約してください。
電話 0569-48-1111 (内線1523)

このコーナーでは、阿久比町で
気になるボランティア、NPO、
福祉施設の場所や活動の
ニュースをご紹介します。



7月に「つながるフェスティバルあぐい」を開催します!

阿久比町町制70周年記念事業として、「つながるフェスティバルあぐい」を開催します。
地域で活動をしている団体が、工作体験ブースや団体の活動紹介ブースを出展します。
作って、見て、聞いて楽しめる「つながるフェスティバルあぐい」で新たな発見をしよう!

- 日 時／令和5年7月2日(日) 11時30分～14時30分予定 ※詳細は後日チラシでお知らせします
- 場 所／アグピアホール
- 内 容／*オリジナルエコバック作り (世界に一つだけ!自分だけのエコバックを作ろう)
*メッセージカード作り (みんなのメッセージで花火を完成させよう)
*スタンプラリーを用意 (スタンプを集めるとささやかなプレゼント進呈)



「安心してボランティア活動をおこなうため」ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険のご案内!

【**加入手続き**】は、阿久比町社会福祉協議会（オアシスセンター3階）に加入申込書がありますので、
印鑑と掛金を持参して、お申込みください。

【**ボランティア活動保険**】とは、国内でのボランティア活動中、ボランティア本人がケガをした場合（病気は対象外）、ボランティアが損害賠償事故を起こした場合（自動車等運転中の対人・対物賠償事故は対象外）の補償をする保険です。個人でもグループでも加入できます。

◎補償期間／加入手続き完了日の翌日午前0時から2024年3月31日午後12時まで

1名当たりの年間保険料	Aプラン	Bプラン	Cプラン
基本プラン掛金	250円	300円	500円
基本プラン+天災プラン (地震、噴火、津波によるケガも補償)	400円	500円	800円

【**ボランティア行事用保険**】とは、国内での福祉活動やボランティア活動などを目的とする団体等が主催する行事で、参加者がケガをした場合（傷害事故）や、ケガをさせた場合（賠償事故）の補償をする保険です。

◎補償期間／行事開催期間

◎日帰り行事は、1行事の参加者20名以上が対象。行事内容で次の3区分あり、加入は1名1行事です。

行事区分	A行事	B行事	C行事
活動内容	講習会、盆踊り、遠足(日帰り)、バス旅行、炊き出し、バザーなど	運動会、マラソン、キャンプ(日帰り)、市民活動向け防災訓練など	合気道、アイスホッケー、空手など
保険料	1名・1行事 30円	1名・1行事 128円	1名・1行事 251円

◎宿泊行事(1名につき)

行事区分	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日
保険料	223円	273円	279円	331円	337円	343円

◎補償内容

	保険金の種類	ボランティア活動保険			ボランティア行事用保険
		Aプラン	Bプラン	Cプラン	
傷害補償	死亡保険金	620万円	840万円	1,230万円	330万円
	後遺障害保険金				
	入院保険金日額(1日につき)				
	通院保険金日額(1日につき)	2,800円	3,200円	5,800円	2,200円
賠償補償	対人・対物共通 人格権侵害	5億円(限度額)			対人2億円 対物1千万円

このコーナーでは、今、阿久比町で
気になるボランティア、NPO、福祉施設
の場所や活動のニュースをご紹介します。



デンソー阿久比 【報告】地域ねこ活動支援物資回収活動、海外支援衣料回収活動

◎22年度海外支援衣料回収活動

家庭で不要になった衣料を回収し、海外で必要とする人々に
日本救援衣料センターを通じ寄贈しました。衣料及び輸送費
のカンパへのご協力ありがとうございました。

※ご協力者48名、衣料41箱、輸送費カンパ金147,680円



◎地域ねこ活動支援物資回収活動

11月12日あぐい地域ねこの会さんに支援
物資を渡し大変喜んで頂けました。

※協力者43名、タオル476枚、バスタオル76枚、
毛布48枚、フード227袋、商品券等13,000円、
切手166枚、葉書622枚



身体障害者福祉会 ボッチャで交流しました！



2月24日エスパランス丸山で、町身体障害者福祉会の会員13人
がデンソー阿久比製作所の協力で、ボッチャで交流しました。

ボッチャをするのは初めての方もみえ、最初は力の加減やボール
を投げるタイミングなどに戸惑いもありましたが、徐々に慣れて
楽しい時間を過ごす事ができました。

またやってみたいね！という感想が多かったです。

子ども食堂 各地区で子ども食堂が行われました！



こども食堂ほかほか

子ども食堂の話題を2つ。
1つ目は阿久比町内の有志が集まり始めた「こども食堂ほかほか」
で、第2回は12月23日に宮津山田集会所で人参ごはん・豚汁・さつ
まいも入りココア蒸しケーキ、第3回は2月23日に植公民館で中華丼・
汁物、第4回は3月26日に町立中央公民館でおにぎり・汁物を提供し、
参加した子どもから大人が笑顔で楽しく過
ごし、心も身体もほかほかになりました！

2つ目は草木地区に住んでいるボラン
ティア有志で始めた「みんなの食堂」で草木在住の18歳までの子ども
を対象に草木公民館で活動しています。
12月24日はカレーライスとアイスクリーム、3月21日は豚汁と五日
御飯を提供しました。草木地区の子どもたち、子育て中の世帯、草木
地区に住んでいるみんなが笑顔になれるよう企画しています。



みんなの食堂

オヤジ塾OB会 ピザ釜の再開に向け点検を行いました！



12月26日ふれあいの森キャンプ場のピザ釜の点検作業を行いました。
コロナ禍の間、活動を縮小していましたがピザ窯の貸し出しの再開に向
け、ピザ窯の点検を行い試し焼きを行いました。

5月頃を目途に、今後も定期的にピザ窯の点
検を行い、ピザ窯再開に向けた活動を続けるそ
うです。

オヤジ塾の活動に興味のある方は、阿久比町
社会福祉協議会にお問い合わせください。



